



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 12 号
令和 3年 5月24日

学習にも全力で！ 第1回定期テスト近づく！！

校長 古市 直彦

体育祭が終わって、約2週間が経ちました。6月11日（金）に予定している中間テストも近づいてきています。行事にも全力で取り組んだ経験を生かして、学習にも全力で取り組んでほしいと思っています。一般的に、中学生に必要な毎日の家庭学習の時間は「学年プラス1時間」と言われていますから、定期テスト前は、もう少し頑張る必要があります。明日、25日（火）には全学年でテスト範囲表を配布し、学習計画を立てる時間を設けます。1年生にとっては初めての定期テストですので、計画の立て方やテストの受け方等も細かく指導していく予定です。2・3年生はこれまでの経験を生かして、自分なりの目標を立て、具体的な計画を立てていくようにしましょう。

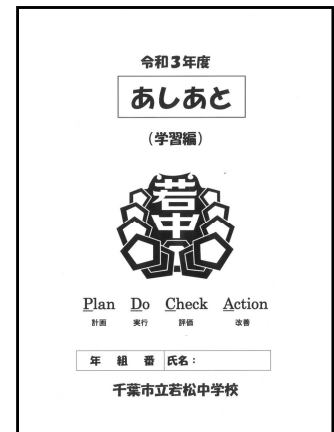
また、本校では、生徒の学習習慣の定着や学力の向上をめざして、以下のような取り組みを行っているので、お知らせいたします。



テストに臨む本校生徒 ～昨年度の様子より

「あしあと」の活用

テストに向けた学習計画や実行の様子、その反省点（評価と改善方法）等を小冊子「あしあと」としてまとめています。4回分のテストの「あしあと」を蓄積していくことで、自分の取り組みを振り返り、今後の学習に生かしてもらうことを目的としています。以前は、テストの結果もこの冊子に記録していましたが、この冊子の回収や配付は係の生徒に任せているため、個人情報保護の観点から別用紙に分けた経緯もございます。各教科の学習の進め方や授業の受け方のポイントもまとめてあります。保護者の皆様にも確認をお願いする欄もございますので、どうぞご協力ください。



テスト前学習講座の実施

昨年度から、テスト範囲の重要ポイントや難しいポイントについて、説明を聞いたり、練習問題を解いたりすることができる時間を、学年ごとに2時間をめどに設けています。同じ教科で内容を分けた複数の講座を設けたり、チームティーチングで教えたりする講座を設けたりすることにより、少しでも、学習意欲の向上や、学習内容の定着にプラスになればと考えています。

「^{フィフティ}50賞」、^{フォー}「^{フィフティ}4☆^{フィフティ}50賞」の表彰

これも昨年度から、前回の定期テストから5教科で50点以上アップした生徒を^{フィフティ}「50賞」として、5教科で450点以上を得点した生徒を^{フォー}「4☆^{フィフティ}50賞」として表彰しています。個人情報を含みますので、氏名の発表はいたしません。校長室で個別に表彰させていただいています。

学年順位は、学年の生徒数によって意味が変わってしまいますので単純に良し悪しの比較にはなりません。自分の目標とする得点を設定し、それに向かって努力することが大切だと考えています。

本年度の水泳学習について

校長 古市 直彦

屋外の、しかも、プールという消毒された環境下で行う水泳学習自体は感染リスクが低いと考えられていますが、以下のような点ではリスクや課題があると判断し、本年度、本校の水泳学習では、実技学習を見合わせ、知識面での学習に絞ることにしましたので、お知らせいたします。

＜予想されるリスク・課題＞

- 水面から出た時に、生徒間等で、直接、息がかかるような場面ができてしまう可能性がある点。
- プールサイドや更衣室では、密になる可能性が高いという点。
- 市教委からは、水泳学習をする場合はマスクの取り外しを可能な限り入水直前・直後にするようにという指示が出ているが、マスクの管理が難しい点。
- 市教委からは、水泳学習をする場合はひとクラスずつ実施するようにという指示が出ているが、本校の規模では、十分な学習時間や、指導監督する教員数が確保できない点。
- 感染を避けるため、水泳学習の見学を希望する生徒がいた場合、実技面の評価が難しくなる点。



2年生は、昨年度も水泳実習をしておりませんので、次年度は、ぜひ、体験させてあげたいと考えています。したがって、本年度、スクール水着等の準備は不要です。学校での販売斡旋もいたしません。ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

主な行事の様子です

2年生が車椅子バスケットを体験（5月13日～21日）

2年生男子が、保健体育の授業の中で、オリンピック・パラリンピック教育の一環として「車椅子バスケット」を体験しました。「文化としてのスポーツの意義」や「多様性の理解」等が目的でした。学習後には「車椅子バスケットをやって聞いた時はあまりやる気がわかかなかったが、車椅子のしくみ（工夫）等を知ったらだんだん関心がわいてきて、実際にやってみたらすごくおもしろかった。」「車椅子からシュートをしたら全然届かなくて難しかった」「機会があれば、他のパラスポーツもやってみたいと思った」「障がいのある人でも差別無くスポーツが楽しめるのは良いことだ。みんなに知って欲しいしパラリンピックを見てみたいと思った」等の感想が聞こえてきました。市教委からの車椅子貸し出し期間が限られており、今回は2年生男子のみの学習になりましたが、6月18日（金）には障害者アスリート講座を実施し、2年生全員が参加する予定です。



お知らせ

ビジサポ学校賠償プランについて

4月の学年保護者会で加入を承認いただいた「ビジサポ学校賠償プラン」ですが、破損させてしまった物品等の補償を請求する際には、その写真が必要になります。購入した時期や金額などについてもお聞きすることになります。レシートや領収書があればご提出をお願いします。ご面倒をおかけいたしますが、どうぞご協力ください。

